エコアクション21　環境経営レポート

第49期（令和4年9月～令和5年8月）

有限会社　東環クリーン

令和5年10月31日 発行

― 目次 ―

１. 環境経営方針

２. 組織の概要

３. 組織の内容・組織の規模

４. 東環クリーン組織図及び環境上の実施体制

５. 中長期環境経営目標・今期環境経営内容

６. 環境への負荷の状況

７. 環境経営目標及びその実績と評価，取組結果の評価

８. 今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　1

９. 今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　2

10. 今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　3

１１. 今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　4

１２. 次年度(50期)の活動方針

１３. 環境関連法規の取りまとめ、違反訴訟の有無

１４. 環境省関係浄化槽法施工規則　※1

１５. 環境省関係浄化槽法施工規則　※2　※3

１６. 環境上の緊急事態への対応手順、訓練結果

１７. 代表者による全体の評価及び見直し

環境経営方針

基本理念

当社は一般廃棄物（し尿）の収集、浄化槽汚泥の運搬を行なう事業として常に環境の保全を意識し、環境経営を進めることにより、資源循環型社会の構築に貢献する。

行動指針

① 環境に配慮した一般廃棄物の収集・運搬をとおして水資源の保護に努める。

② 環境経営レポートを社内外に公表し、社会とのコミュニケーションを大切にする。

③ 地域環境の保護の為、エコドライブにより車両のCO_2排出量削減に努める。

④ 太陽光発電施設によりクリーンエネルギーの促進に努める。

⑤ 環境関連の法律を遵守する。

⑥ 全社員に環境に関しての教育を行い、環境経営システム、環境経営の継続的な改善を実施する。

制定　平成20年10月31日
改定　令和4年8月21日

静岡県牧之原市須々木2683番地の17
有限会社　東環クリーン
代表取締役　山本　一也

組織の概要

事業所及び代表者

有限会社　　東環クリーン
代表取締役　　山本　一也

所在地	本社	静岡県牧之原市須々木　2683番地の17 E-meil　:　sagara@toukan-c.co.jp TEL：0548-52-0065　FAX：0548-52-0999
	御前崎営業所	静岡県御前崎市白羽　5118番地の1 TEL：0548-63-5250　FAX：0548-63-5251

会社設立年月日　　昭和49年10月7日

資本金　　300万円

環境管理の責任者及び担当者

環境管理責任者　　山本　よし子
エコアクション21事務局担当　　山本　志津代

事業内容

一般廃棄物収集運搬及び浄化槽清掃・保守点検業務

事業年度

9月1日から8月31日まで

認証登録対象範囲

本社、御前崎営業所

事業許可の内容

一般廃棄物収集、運搬及び浄化槽清掃・保守点検業務

許可・証明書等			
牧之原市	一般廃棄物処理業、収集運搬 （し尿、浄化槽汚泥）	許可番号　牧之原市許可第5-3号 許可証発行日 令和5年6月8日	有効期限 令和5年7月4日から 令和7年7月3日まで（2年間）
	牧之原市浄化槽清掃	許可番号　牧之原市許可第5-5号 許可証発行日 令和5年8月9日	有効期限 令和5年9月1日から 令和7年8月31日まで（2年間）
御前崎市	一般廃棄物処理業、収集運搬 （し尿、浄化槽汚泥）	許可番号　御環第103号 許可証発行日 令和5年7月3日	有効期限 2023年7月4日から 2025年7月3日まで（2年間）
	御前崎市浄化槽清掃	許可番号　許可第5-1号 許可証発行日 令和5年8月14日	有効期限 令和5年9月1日から 平成7年8月31日まで（2年間）
静岡県	浄化槽保守点検業	登録番号　中健（20）第8号 許可証発行日 令和5年6月20日	有効期限 令和5年7月10日から 令和8年7月9日まで（3年間）

事業の規模

年度				2年度（47期）（02.9～03.8）	3年度（48期）（03.9～04.8）	4年度（49期）（04.9～05.8）
廃棄物処理量	生し尿		kℓ	689.16	1158.70	1124.34
	単独浄化槽汚泥		kℓ	7953.92	7585.18	7292.44
	合併化浄化槽汚泥		kℓ	11174.02	10983.28	10845.57
	農業集落排水汚泥		kℓ	91.01	91.05	113.54
	合計		kℓ	**19908.11**	**19818.21**	**19375.89**
従業員（役員含む）			人	22	22	21
本社　床面積			㎥	1385.04	1385.04	1385.04
敷地面積			㎥	2062.45	2062.45	2062.45
御前崎営業所　床面積			㎥	355.34	355.34	355.34
敷地面積			㎥	1418.47	1418.47	1418.47
売上高			何百万	245.9	246.3	245.5
収集運搬　軽油（14台）	3t（2台）	補給量	ℓ	3,309.37	3,299.70	3,599.21
		走行距離	km	16,418.90	16,411.80	18,137.20
		平均燃費	km	4.96	4.97	5.04
	4t（11台）	補給量	ℓ	46,142.19	46,843.17	45,277.42
		走行距離	km	194,352.80	197,360.02	189,577.48
		平均燃費	km	4.21	4.21	4.19
	8t（1台）	補給量	ℓ	1,206.05	864.04	1,177.02
		走行距離	km	5,534.20	3,802.50	4,916.90
		平均燃費	km	4.59	4.40	4.18
	合計	補給量	ℓ	**50,657.61**	**51,006.91**	**50,053.65**
		走行距離	km	**216,305.90**	**217,574.32**	**212,631.58**

積載保管施設はありません。

東環クリーン組織図及び環境上の実施体制

代表取締役
山本　一也

・環境経営システムの構築並びに見直し
・環境管理責任者の任命
・環境経営方針・環境経営目標の決定及び見直し
・環境経営計画の承認
・環境経営システムの構築・運営・維持に必要な経営資源(人材・設備)の準備
・緊急事態発生時の統括
・実施体制の構築

環境管理責任者
山本　よ

・経営システムを確立し、実施・維持管理
・経営経営方針、環境経営目標
・環境経営計画の立案
・活動計画の推進時の把握と社長への報告
・該当環境関連法規等の把握と管理
・問題発生に対する是正・予防処置
・社長による経営システムの見直しのための情報提供

エコアクション21
事務局担当
山本　志

・記録、データの分析
・文書管理
・環境管理責任者への報告
・エコアクション21の作成

主任
寺澤弘

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・車両の管理
・乗務点検表の管理
・タイヤの管理

牧之原　班長
山本宏

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・ドライバーへの配車指示（相良）
・部品の発注、管理

御前崎　班長
紅林

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・ドライバーへの配車指示（御前崎）
・エンジン・ポンプオイル在庫管理

牧之原地区
山本早

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・実績の記録
・文書管理
・環境管理責任者への報告

牧之原地区従業員

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・乗務車点検表へ記入の実施
・運転業務の自己管理

御前崎地区
山本八

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・実績の記録
・文書管理
・環境管理責任者への報告

御前崎地区従業員

・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚する。
・乗務車点検表へ記入の実施
・運転業務の自己管理

中期環境経営目標

環境経営目標を3年度(令和3年9月～令和4年8月)の実績をもとにCO_2削減に努める。

電気事業者別排出係数購入電力排出係数　0.379kg-CO2/kwh

環境省公表　R2年度実績　R4年7月14日発行

	項目		方針NO.	年度	3年度（48期）(03.9～04.8)	4年度（49期）(04.9～05.8)	5年度（50期）(05.9～06.8)	6年度（51期）(06.9～07.8)
						削減目標	削減目標	削減目標
				単位	実績	3年度比-0.5%	3年度比-1%	3年度比-1.5%
1	二酸化炭素排出量			kg-CO2/kwh	138956.27	138261.49	137566.71	136871.93
		購入電力		kwh	11994.80	11934.83	11874.85	11814.88
		ガソリン使用量	②	L	555.19	552.41	549.64	546.86
		軽油使用量	②	L	51006.91	50751.88	50496.84	50241.81
		灯油使用量	②	L	285.50	284.07	282.65	281.22
		LPG使用量		㎥	133.00	132.34	131.67	131.01
2	一般廃棄物排出量			kg/年	579.00	576.11	573.21	570.32
3	水使用量（節水）		①	㎥/年	303.00	301.49	299.97	298.46
4	グリーン購入			品目	1品目	1品目	1品目	1品目

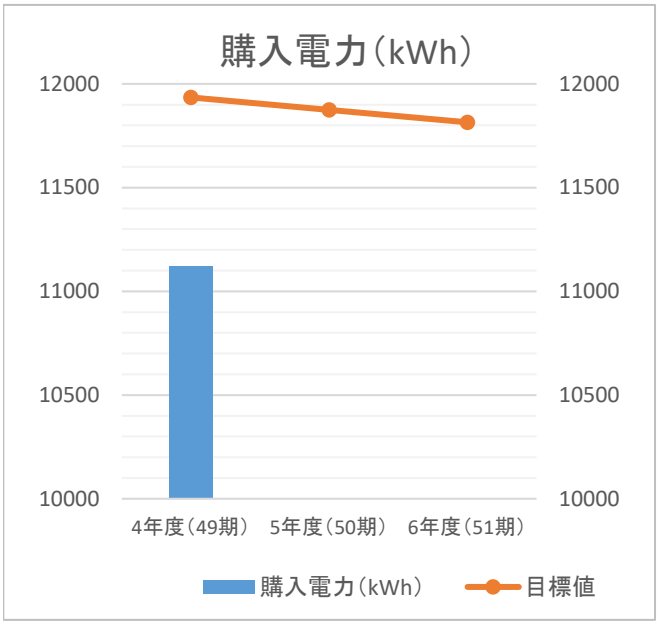
中期環境経営活動の狙い

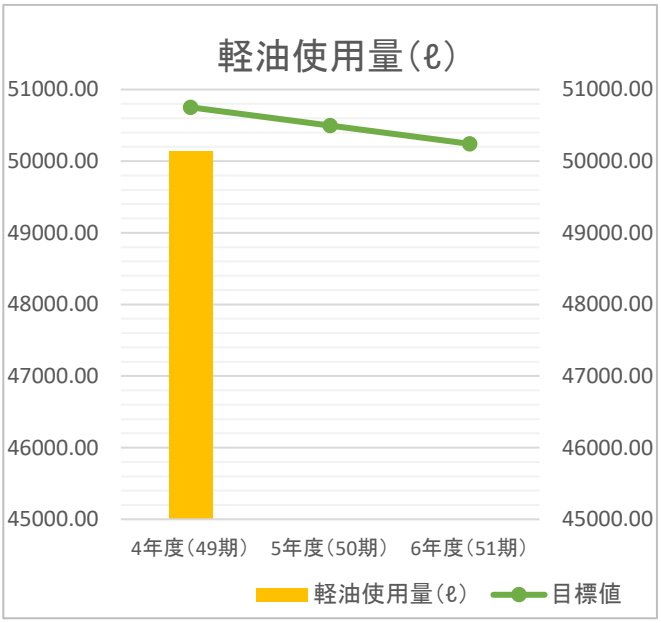
	項目		方針	活動の狙い	1年目	2年目	3年目
1	二酸化炭素排出量			CO2排出量を抑える	←	←	←
		購入電力	②	電気使用量の削減	室内の温度設定	←	←
		ガソリン	②	燃料使用量の削減	エコ・ドライブの周知	←	←
		軽油	②		エコ・ドライブの周知	←	←
		灯油	②		灯油ストーブとガスストーブの併用	←	←
		LPG		使用量の削減			
2	一般廃棄物排出量			一般廃棄物排出量の削減	不必要なカラーコピーの削減	ペットボトルを潰して削減する	←
					まとめて捨てる	←	←
3	水使用量（節水）		①	水使用量の削減	貯水タンクの利用	←	←

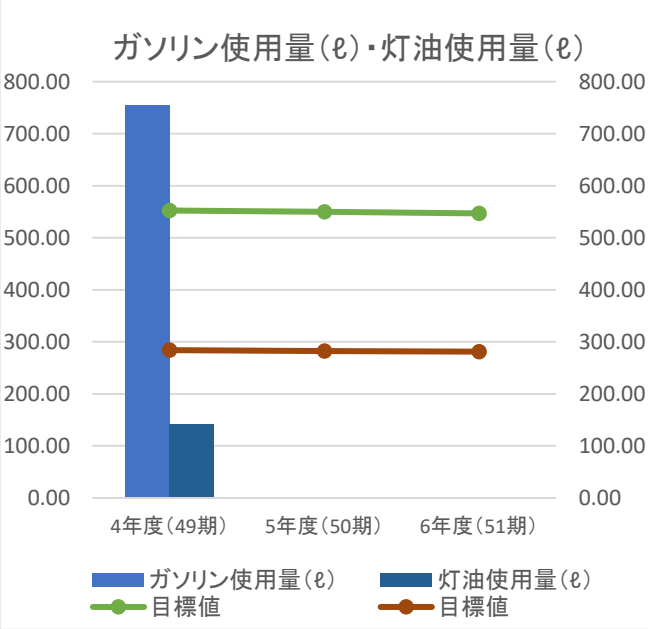
環境への負荷の状況

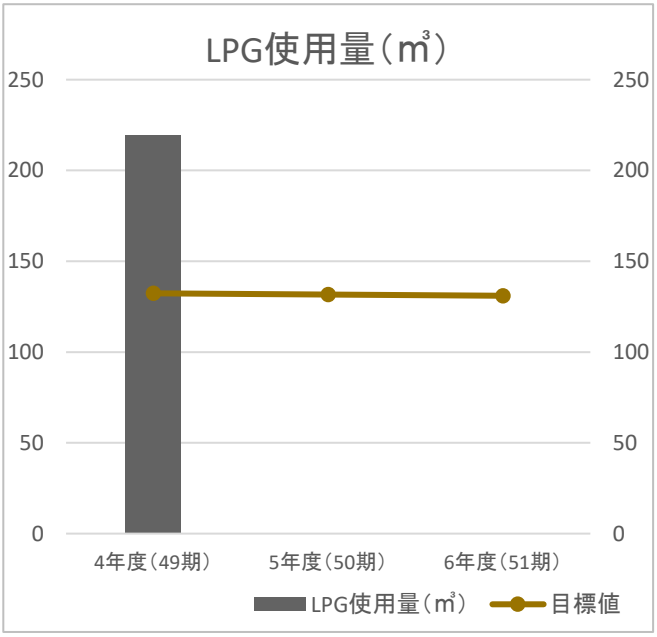
※3年度（48期）を基準に比較する

総エネルギー投入量	基準	実績	実績	実績		
		3年度比-0.5%	3年度比-1%	3年度比-1.5%		
	（03.9～04.8）	（04.9～05.8）	（05.9～06.8）	（06.9～07.8）		
年度 / エネル	3年度（48期）	4年度（49期）	5年度（50期）	6年度（51期）	結果	結果
購入電力（kWh）	11934.80	11121.10			93.2%	○
目標値	11934.80	11934.83	11874.85	11814.88		
ガソリン使用量（ℓ）	552.19	754.10			136.5%	×
目標値	552.19	552.41	549.64	546.86		
軽油使用量（ℓ）	51006.91	50143.66			98.8%	○
目標値	51006.91	50751.88	50496.84	50241.81		
灯油使用量（ℓ）	285.50	141.00			49.6%	○
目標値	285.50	284.07	282.65	281.22		
LPG使用量（㎥）	133.00	219.63			166.0%	×
目標値	133.00	132.34	131.67	131.01		









二酸化炭素排出量

購入電力の二酸化炭素排出量	3年度（48期）	4年度（49期）	5年度（50期）	6年度（51期）
（排出係数0.379kg-CO2/kwh）	4546.03	4214.90		

環境経営目標及びその実績と評価

環境経営目標を3年度(令和3年9月～令和4年8月)の実績をもとにCO_2削減に努める。

電気事業者別排出係数購入電力排出係数　0.379kg-CO2/kwh　環境省公表　R2年度実績　R4年7月14日発行

NO.	項目		単位	行動指針NO.	3年度(48期) 実績 基準年	4年度(49期) 目標 3年度比-0.5%	4年度(49期) 実績	結果	評価	関連NO.
1	二酸化炭素排出量		kg-CO2/kwh		138956.27	138261.49	136345.03	99%	○	
		購入電力	kwh		11994.80	11934.83	11121.10	93%	○	
		ガソリン	L	NO.3	555.19	552.41	754.10	137%	×	①
		軽油	L	NO.3	51006.91	50751.88	50143.66	99%	○	
		灯油	L	NO.3	285.50	284.07	141.00	50%	○	
		LPG	kg	NO.3	133.00	132.34	219.63	166%	×	③
2	一般廃棄物の削減		kg/年		579.00	576.11	672.75	117%	×	②
3	水使用量(節水)		㎥/年	NO.1	303.00	301.49	263.50	87%	○	
4	グリーン購入		品目		1品目	1品目	1品目	100%	○	

問題点の原因と是正

①	問題点	化石燃料(ガソリン)二酸化炭素排出量　目標値　37パーセントオーバー
	原因	乗用車増えたため。活動の効果はあり。
	是正	活動の継続。目標値の見直し

②	問題点	一般廃棄物の削減　目標値　17パーセントオーバー
	原因	夏場の空ペットボトル増加。(水飲料)
	是正	空ペットボトルをつぶし、ごみを減少する。

③	問題点	LPG(ガス)使用量　目標値　66パーセントオーバー
	原因	ガストーブの使用が多かった。
	是正	灯油ストーブの使用が少なかったので併用する。

今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　1
現場

計画（P）　→

実施（D）　○　△　×

	活動の狙い	取組内容	責任者	担当		R04 9月	10月	11月	12月	R05 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	次年度の取組・目標	達成状況（C）
水使用量の削減	貯水タンク（地下水）の利用	手袋を洗うときに利用。浄化槽の水張りに使用。使用量を記録する。	紅林 山本宏	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	貯水タンクを利用し、水道の使用量をおさえる。	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	洗車の時の節水	洗車は効率よく短時間で行うよう心掛ける。	寺澤	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	洗濯機使用時の水の節水	洗濯の量により、洗濯機の水量を調節	寺澤	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	洗剤も適量の使用を心掛ける。	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
社会貢献	高齢者見守り隊ネットワーク	高齢者への声掛け	紅林 山本宏	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	お客様へあいさつを必ずする	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	清掃後の浄化槽の水張り	貯水タンクの利用	紅林 山本宏	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

今期(49期)環境経営計画と取組結果　評価　2
現場

計画(P)　→
実施(D)　○　△　×

	活動の狙い	取組内容	責任者	担当		R04 9月	10月	11月	12月	R05 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	次年度の取組・目標	達成状況(C)
燃料使用量の削減	・全車両のエコ・ドライブの周知	終礼で確認。掲示物で周知する。	寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	終礼で確認。講習会の実施。	○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	A. 不必要なアイドリングの禁止		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	B. 不要な荷物を降ろす		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	C. 急発進・急加速の禁止		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	D. エンジンブレーキの積極使用		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	E. エアコンの使用は控えめにする		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	F. 使用計画的な運転(ルート)		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	G. 早めにシフトアップ		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	H. タイヤの空気圧をチェック		寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	各車両ごとに乗務点検表へ記載	各車両ごとに軽油の使用量、走行距離を記載	寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	給油量,走行距離を明確にし、燃料の削減を自覚させる	○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		月一回の車両点検の実施	寺澤弘	全員	計画(P)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	月一回、必ず点検を行う	○
					実施(D)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　3
事務所

計画（P）　→
実施（D）　○　△　×

	活動の狙い	取組内容	責任者	担当		R04 9月	10月	11月	12月	R05 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	次年度の取組・目標	達成状況（C）
電気使用量の削減	季節にあった作業着に変更	環境（季節）に合わせて作業着を変更する（身だしなみにも気を付ける）。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）		○								○				
	PCの省エネモードを有効に利用 使用後は必ず電源を切る	PCの設定を省エネモードに切り替える。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	室内の設定温度	夏期室内　26度 冬季室内　23度 設定する。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→			→	→	→	→			→	→	→	夏期は扇風機等を併用したい。	○
					実施（D）	○			○	○	○	○			○	○	○		
	空調冷凍機器の点検	3か月ごと点検する 点検表へ記入	山本志	山本志	計画（P）		→			→			→			→		3か月ごと点検する	○
					実施（D）		○			○			○			○			
	エアコンの使用を抑える	夏は扇風機、冬はガス・灯油ストーブを併用	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→			→	→	→	→			→	→	→	次年度も継続	○
					実施（D）	○			○	○	○	○			○	○	○		
	部屋の照明を変更	2階の照明をLEDへ変更	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→												LEDへ変更できる箇所があれば検討する	○
					実施（D）	○													
	PCの設定	PCを使用していない時のスリープ機能を長めに設定した。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
環境衛生	新型コロナ感染防止、 拡散防止対策	ペーパータオル使用	山本志	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		朝の検温	山本志	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		マスク着用 （夏場は熱中症に注意）	山本志	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		アルコールでの手の消毒	山本志	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		石鹸等を使用した手洗い	山本志	全員	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

今期（49期）環境経営計画と取組結果　評価　4
事務所

計画（P）　→
実施（D）　○　△　×

	活動の狙い	取組内容	責任者	担当		R04 9月	10月	11月	12月	R05 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	次年度の取組・目標	達成状況（C）
一般廃棄物排出量の削減	コピー用紙の両面使用	裏面もコピー用紙として利用する。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	不必要なカラーコピー、ミスプリントの削減	印刷する前にプレビューを確認	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	パソコンの画面で確認する	メールに添付して送信	山本志	山本志	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ゴミの分別	ゴミ箱に燃えゴミ、ビニプラ等区別できるよう、掲示をする。　重量を記録する。	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	まとめて捨てる	ゴミの袋を節約するため、まとめてすてる。（週2→週1）	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	日報等のコピーを廃止	PDFにし、共有フォルダへ保存	山本志	山本志	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	他の文書もPDF化し、PCへ保存	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	郵便物を削減	PCよりダウンロードで情報を収集	山本志	山本よ	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	使用済み封筒の再利用	ATMへ売上（現金）を持参する際に使用	山本志	山本よ	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他	備品等の購入の際、グリーン購入を推進	エコマークのついた商品を選ぶ	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	今後も継続	○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	新聞紙、ダンボール、雑誌等のリサイクルを推進	ある程度たまったら、地区のリサイクルボックスへ搬入	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施（D）	○			○			○			○				
	アルコール測定	出勤時、退社時、アルコール測定器で測定する	山本志	山本八・山本早	計画（P）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		○
					実施（D）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

次年度の活動方針

50期　環境経営活動計画(R5年9月～R6年8月)

	責任者	担当	活動計画
①水使用量の削減			
・洗車時の節水	寺澤弘	全員	効率よく洗車する。
・(貯水タンク)地下水の利用　相良	山本宏		(地下水)貯水タンクの利用を呼び掛ける。
・(貯水タンク)地下水の利用　御前崎	紅林		(地下水)貯水タンク建設中　(令和6年2月予定)
②社会貢献			
・清掃後の水張	紅林 寺澤弘 山本宏	全員	貯水タンク(地下水)を活用する。
・高齢者見守り隊			掲示物等で情報を展開。声かけを心掛ける。
③二酸化炭素排出(燃料・電気)の削減			
・全車両のエコ・ドライブの周知	寺澤弘 山本宏 紅林	全員	終礼等で確認。掲示物等で周知する。
A.　不必要なアイドリングの禁止			月1回の車両点検の実施　点検結果を記載する。
B.　不要な荷物を降ろす			〃
C.　急発進・急加速の禁止			〃
D.　エンジンブレーキの積極使用			〃
E.　エアコンは控えめに			〃
F.　使用計画的な運転(ルート)			〃
H. 早めのシフトアップ			〃
I.　タイヤの空気圧をチェック			〃
乗務点検表へ補給量、走行距離、燃費を記載			記載をする。
エアコンの設定温度を夏26℃冬23℃に設定	山本志	山本早・山本八	周知徹底を図る。
待機電力のOFFの確認(電気ポット、温便座等)		当番	退社時に確認。
低公害車の導入を検討	統括責任者の今後の検討を課題とする。		
照明器具をLEDに交換	統括責任者の今後の検討を課題とする。		
弊社専用システム(PC)の導入	山本志	山本早	導入することにより、デジタル化(ペーパーレス)
④廃棄物排出量の削減			
・コピー用紙の両面使用(社外持出禁止)	山本志	全員	周知徹底を図る
・業務連絡に電子メールなどの利用		山本志	原紙をスキャンし、PDF化する。紙の配布を禁止。
・郵便物の削減		山本早	PCから情報を入手する(ダウンロード)
・ゴミの分別		山本早・山本八	分別表を掲示する。分別の注意を促す。
・複合機を使用		山本早・山本八	スキャンを使用しPDF化する。ペーパーレスに努める。
⑤リサイクル推進			
・ダンボール、雑誌等のリサイクル	寺澤朋	山本早・・山本八	紙紐でまとめてリサイクルボックスへ持参。
⑥グリーン購入の推奨			
・備品等の新規購入に於いてグリーン購入を推進	山本志	山本早・山本八	備品、事務用品購入時優先する。
⑦化学物質の管理			
・清掃終了後使用薬剤の管理・保管	寺澤朋	全員	注意を促す。
⑧安全衛生			
・新型コロナ感染防止、拡散防止対策	山本志	全員	感染防止、拡散防止を徹底する。
			アクリル板設置
・酒気帯びと運転免許証の確認	山本八	全員	アルコールチェッカーで測定、確認する。

環境関連法規の取りまとめ、違反訴訟の有無

（対象調査期間　令和4年9月～令和5年8月）

適用対象	法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	順守評価
一般廃棄物収集運搬業	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物収集運搬（し尿、浄化槽汚泥）	牧之原市許可 御前崎市許可 （更新期間2年）	順守
浄化槽維持管理業	浄化槽法	浄化槽保守点検業	静岡県知事許可 （更新期間3年）	順守
		浄化槽維持管理契約	契約後の委託業務	順守
		浄化槽点検の実施	施行規則第6条準ずる 別紙※1参照	順守
		保守点検記録表の保存	施行規則第5条準ずる 別紙※2参照	順守
浄化槽清掃業		浄化槽清掃業	牧之原市許可 御前崎市許可 （更新期間2年）	順守
		清掃の実施	施行規則第9条準ずる 別紙※3参照	順守
		清掃実施の記録保存	施行規則第5条準ずる 別紙※2参照	順守
全般	自動車リサイクル法	廃車、買替え時適正処理		該当なし
	家電リサイクル法	廃棄する時適正処理		該当なし
	フロン排出抑制法	空調冷凍機器の簡易点検（3ヶ月に1回以上）を実施	2台（食堂、事務所） 1月、4月、7月、10月に実施	順守

・上記環境関連法規への違反及び利害関係者からの訴訟等はありません。

順守確認日：令和5年8月31日

順守確認者：山本よし子

環境省関係浄化槽法施工規則

※1　第六条　みなし浄化槽に関する法第十条第一項の規定による保守点検の回数は、通常の使用状態において、次の表に掲げる期間ごとに一回以上とする。

処理方式	浄化槽の種類	期間
全ばつ気方式	一　処理対象人員が二〇人以下の浄化槽	三月
	二　処理対象人員が二一人以上三〇〇人以下の浄化槽	二月
	三　処理対象人員が三〇一人以上の浄化槽	一月
分離接触ばつ気方式、分離ばつ気方式又は単純ばつ気方式	一　処理対象人員が二〇人以下の浄化槽	四月
	二　処理対象人員が二一人以上三〇〇人以下の浄化槽	三月
	三　処理対象人員が三〇一人以上の浄化槽	二月
散水ろ床方式、平面酸化床方式又は地下砂ろ過方式		六月
備考　この表における処理対象人員の算定は、日本工業規格「建築物の用途別によるし（屎）尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JISA三三〇二）」に定めるところによるものとする。この場合において、一未満の端数は、切り上げるものとする。		

2　浄化槽に関する法第十条第一項の規定による保守点検の回数は、通常の使用状態において、次の表に掲げる期間ごとに一回以上とする。

処理方式	浄化槽の種類	期間
分離接触ばつ気方式、嫌気ろ床接触ばつ気方式又は脱窒ろ床接触ばつ気方式	一　処理対象人員が二〇人以下の浄化槽	四月
	二　処理対象人員が二一人以上五〇人以下の浄化槽	三月
活性汚泥方式		一週
回転板接触方式、接触ばつ気方式又は散水ろ床方式	一　砂ろ過装置、活性炭吸着装置又は凝集槽を有する浄化槽	一週
	二　スクリーン及び流量調整タンク又は流量調整槽を有する浄化槽（一に掲げるものを除く。）	二週
	三　一及び二に掲げる浄化槽以外の浄化槽	三月
備考　この表における処理対象人員の算定は、日本工業規格「建築物の用途別によるし（屎）尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JISA三三〇二）」に定めるところによるものとする。この場合において、一未満の端数は、切り上げるものとする。		

環境省関係浄化槽法施工規則

※2　第五条＿9　受託者は、第二項ただし書の規定により作成した保守点検若しくは
清掃の記録の写し又は第四項に規定する電磁的方法により作成された
電磁的記録を三年間保存しなければならない。

※3　第九条＿2　浄化槽管理者より、浄化槽の清掃を受託した場合、清掃を実施することができる。

環境上の緊急事態への対応手順、訓練結果

<table>
<tr><th>想定される緊急時の環境</th><th>現場の対応</th><th>事務所の対応</th></tr>
<tr><td rowspan="3">車両事故による汚泥の流出</td><td>即座に事務所へ連絡。
↓
警察へ通報。
↓
交通整理。
↓
同時に土嚢で流出拡散を防ぐ。
↓
流出した汚泥の吸引及び清掃。
↓
資材（コーン　土嚢等）の回収。</td><td>市役所へ通報する。
↓
予備車を現場へ急行させる。
↓
事故原因を調査。再発防止策を検討。
↓
事故報告書及び再発防止策を
文書で提出する。
↓
情報の共有化、理解、周知度の確認</td></tr>
<tr><td colspan="2">訓練結果
実施日：R05.8.31
参加人数：4人</td></tr>
<tr><td colspan="2">課題
・各自役割を決める必要がある。
・訓練のため、水道水が近くにあるが、現場にて希釈水の確保　→　今後の課題
・希釈水の運搬車とバキューム車の2台確保できるのか　→　今後の課題
・事故発生時の資材（コーン、土嚢等）の運搬方法　→　今後の課題
・書類のフォーマット作成　→　今後の課題</td></tr>
</table>

環境管理責任者から代表者への報告内容
代表者による全体の評価と見直し

「環境管理責任者から代表者への報告内容」		責任者氏名	山本よし子
		作成年月日	2023年10月31日
見直し関連情報	項　　目		確認（必要に応じ評価・コメントを記載）
	1	EA21文書	☑
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☑ 化石燃料（ガソリン）、LPG、一般廃棄物が目標未達成
	3	環境経営計画及び取組実施状況	☑ 良好に取り組みが実施できた。
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	☑ 良好に順守できた。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☑ 周辺住民からの苦情・要望等は無し。
	6	問題点の是正・予防処置の実施状況	☑ 該当する大きな問題点は無し。
	7	取引先、業界、関連行政機関、その他の外部動向	☑
	8	その他	☑

「代表者による全体の評価と見直し」の結果		代表者氏名	山本一也
		作成年月日	2023年10月31日
代表者による全体の評価と見直しの指示	全体評価（環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等）	一般廃棄物目標未達成という事で今後はペーパーレス化を視野に入れ、システム等のデジタル化を進めたい。	
	見直し項目	変更の必要性	変更［有］の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・(無)	
	2 環境経営目標・計画	有・(無)	
	3 環境経営計画と取組み項目	有・(無)	
	4 環境に関する組織	有・(無)	
	5 その他のシステム要素	(有)・無	新たな弊社専用システムの導入
	6 その他（外部への対応等）	(有)・無	御前崎営業所の貯水タンク設置予定